

株主通信

第72期 第2四半期

2022年3月1日～2022年8月31日



ゴールデン・ゲート・ブリッジを通過する堀江謙一さんと「サントリーマーメイドⅢ号」(米国・サンフランシスコ)

TOPICS | 世界最高齢の単独無寄港ヨット太平洋横断、成功! 堀江謙一さんの快挙に寄与しました

海洋冒険家・堀江謙一さんが、3月27日に米サンフランシスコを出発、6月4日に和歌山県日ノ御埼沖の紀伊水道にゴールし、世界最高齢の単独無寄港によるヨット太平洋横断に成功されました。当社は、衛星通信を介して艇の位置や進路、スピード情報をウェブサイト上の地図に表示する「トラッキングシステム」を通じて航行の安全を見守り続けてきました。同時に、堀江謙一さんに乗せた「サントリーマーメイドⅢ号」の動向をリアルタイムにウェブサイト上で公開し、世界中の多くの皆様にご覧いただけるようにしました。このほか、GPS航法装置や安全装備機器を提供することで、堀江さんの航海の安全に寄与しました。



69日間約8,500キロを航海した「サントリーマーメイドⅢ号」と堀江謙一さん

中期経営計画フェーズ1「変える」の最終年度、
経営ビジョン達成に向け邁進してまいります。



代表取締役
社長執行役員 兼 CEO
古野 幸男

世界経済の先行き不透明感が継続する中、
当社グループ関連市場の需要は回復傾向にあります。

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、ウクライナ危機の長期化に伴う資源価格の高騰、欧米でのインフレ加速に伴う政策金利の引き上げ等、先行きに対する不透明感が継続しています。

このような経済環境の中、当社グループ関連市場において、船用分野のうち商船向け市場では、新造船の受注環境は回復基調が継続しました。漁業向け市場では、日本及びアジアでは需要が堅調に推移し、米州及び欧州では需要が順調に推移しました。プレジャーボート向け市場では、欧州の需要が順調に増加しました。産業用事業では、新車及び中古車販売台数の減少に伴い、車載関連機器の需要が減少しましたが、国内ITS関連のインフラ更新需要は回復しています。また、ヘルスケア市場におけるIVD（体外診断用医療機器）等の機器設置需要は堅調に推移しました。国内の教育ICT市場においては、ICT整備の需要が安定的に推移しました。

船用事業等で売上が増加し、
売上高は前年同期をやや上回りました。

このような状況のもと、当社グループにおいては産業用事業の分野では売上が横ばいだったものの、船用事業及び無線LAN・ハンディターミナル事業の分野では売上が増加しました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は434億2千5百万円、営業利益は7億9千6百万円、経常利益は17億2千2百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億3千7百万円となりました。

当社グループは、経営ビジョン「FURUNO GLOBAL VISION“NAVI NEXT 2030”」の実現に向けた中期経営計画のフェーズ1の最終年度を迎えました。フェーズ1で掲げる「事業の体質改善による資源の捻出・体力強化」を着実に実行し、経営ビジョン達成に向け邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

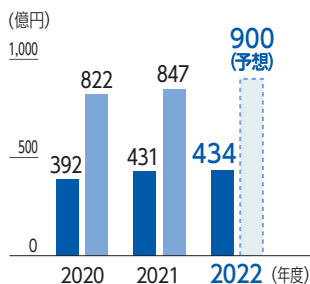
2022年11月

連結業績ハイライト（第72期 第2四半期）

■ 第2四半期累計 ■ 通期

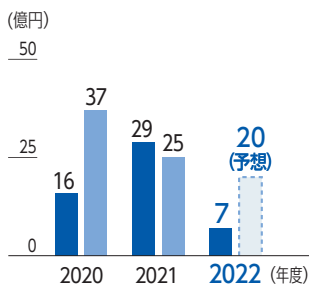
売上高

434 億円
前年同期比 0.7%増 ▲



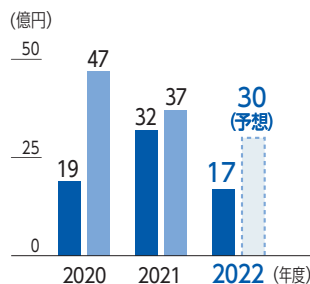
営業利益

7.9 億円
前年同期比 72.5%減 ▼



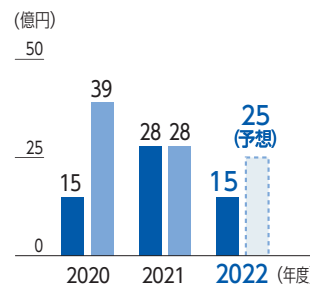
経常利益

17 億円
前年同期比 47.5%減 ▼



親会社株主に帰属する
四半期 (当期) 純利益

15 億円
前年同期比 46.0%減 ▼



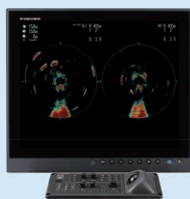
配当について

当期の中間配当金につきましては、1株当たり10円とさせていただきます。期末配当金は1株当たり15円（年間配当金は1株当たり25円）を予定しております。

船用事業

売上高
359億円
セグメント利益
9.7億円

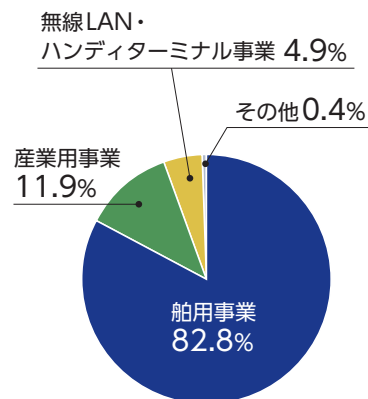
- 主な製品
- 航海機器
 - 無線通信装置
 - 漁労機器



全周型カラーキャニングソナー
FSV-85L MARK-2

■ 部材の入手困難に伴う生産遅延による販売機会の喪失や、部材価格の高騰等の影響が継続する中、北米、欧州、アジアなど海外売上高は堅調に推移しました。

事業別売上高構成比



産業用事業

売上高
51億円
セグメント損失
0.3億円

- 主な製品
- 医療機器
 - GPS 機器
 - ETC 車載器

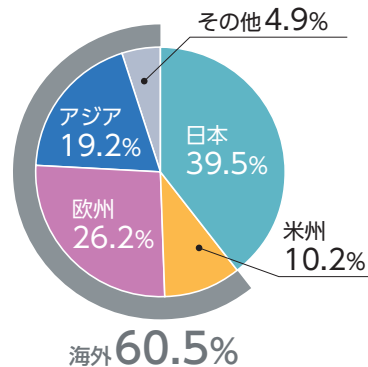


ETC 車載器アンテナ分離型
FNK-M17

■ 生化学自動分析装置および試薬の販売が比較的堅調に推移したことから、ヘルスケア事業は増収となりました。

■ OEM受託製品の販売が増加しましたが、ETC車載器の販売は自動車販売台数の減少に伴い前年同期を下回ったことにより、減収となりました。

地域別売上高構成比



無線LAN・ハンディターミナル事業

売上高
21億円
セグメント利益
2.9億円

- 主な製品
- 無線LAN 機器
 - 無線ハンディターミナル



Wi-Fi6 対応ミドルレンジ
無線LAN アクセスポイント
ACERA 1310

■ 文教市場のリプレイス案件向けに無線LANアクセスポイントの販売が回復に転じ、増収となりました。

詳細な財務情報はフルノ企業情報サイトをご覧ください。

<https://www.furuno.co.jp/>
>IR・投資家情報

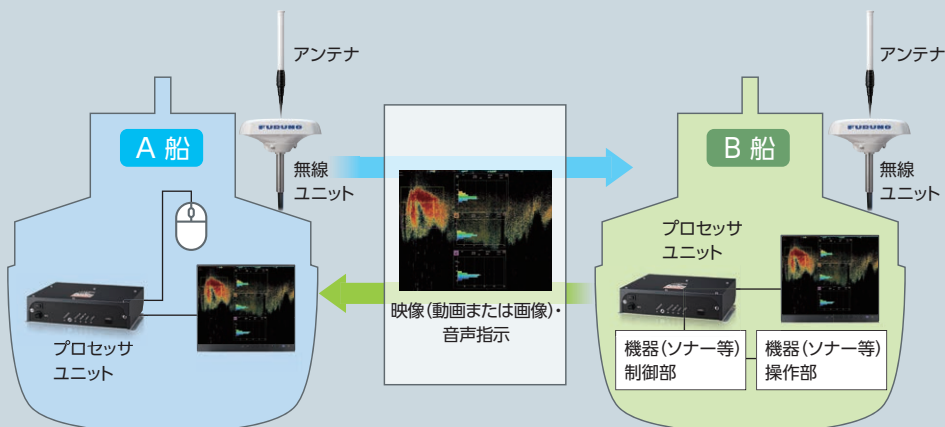
NEWS —新製品紹介—

2022年 2月発売

船団内で情報を共有して 快適な操業を実現する「RT-100」

マリンデータ伝送システム「RT-100」は、魚探やソナー映像などのマリンデータを高品質、安定的、安全に伝送する無線システム。船と船との間で互いに映像(動画または画像)や音声指示を送り合うことができるため、同じ映像を見ながら網を入れる位置を確認するなど、意思疎通もスムーズです。船団内はもちろん、LTEモデルでは陸船間でも、映像をリアルタイムに共有できます。

プロセッサユニットと無線ユニット、アンテナからなる「RT-100」。高輝度ディスプレイMUシリーズとの接続に対応しています。

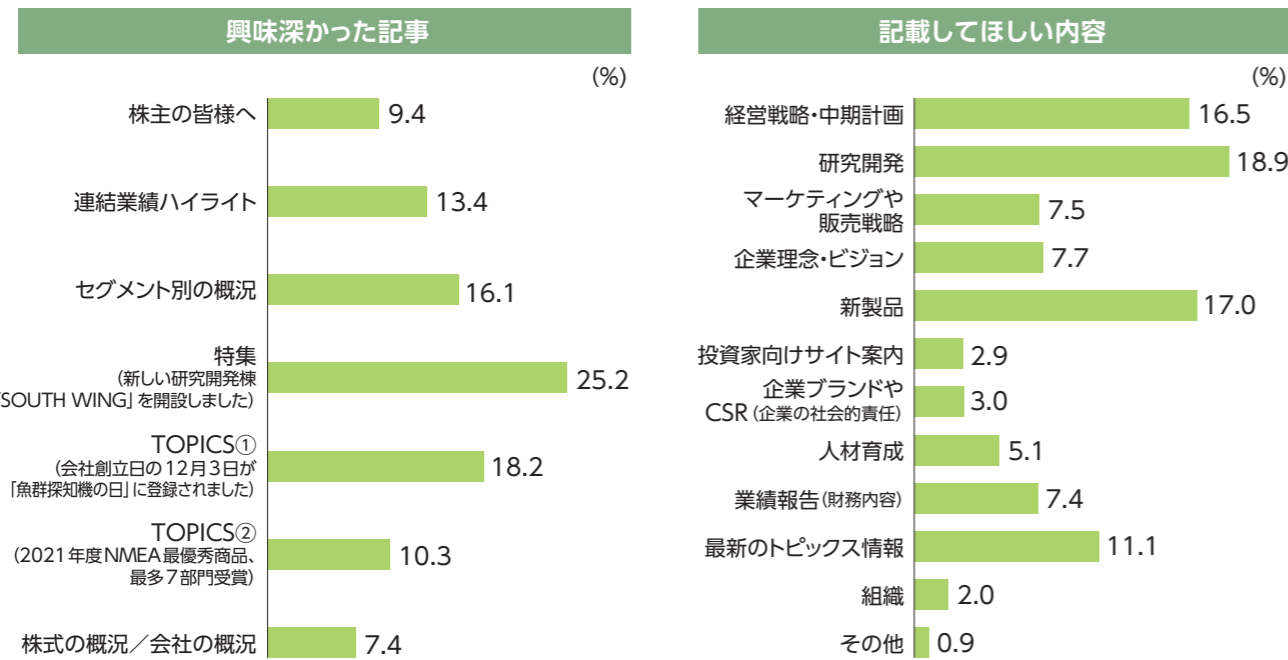
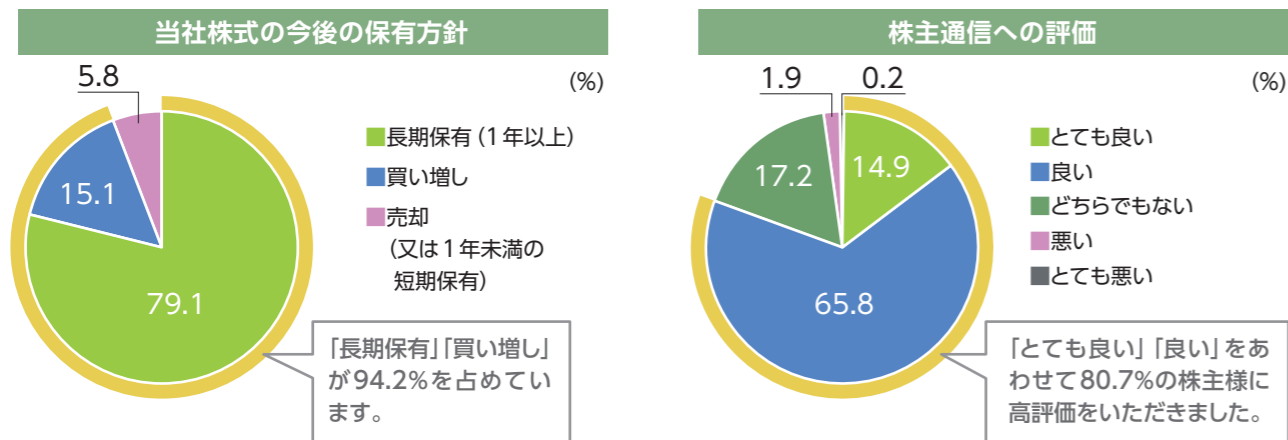


株主様

WEBアンケート結果のご報告

前回の株主通信にて告知したWEBアンケートに、多くの皆様にご協力いただき、誠にありがとうございました。ご要望や激励のお言葉などを多数いただき、大きな励みとなりました。この場をお借りしてお礼申し上げますとともに、アンケート結果の概要についてご報告させていただきます。なお、ご回答いただいた株主様には「FURUNOカレンダー2023」を12月上旬に発送いたします。

[実施期間] 2022年5月27日～6月30日 [回答者数] 518名



主なコメント

- 高い技術力をメディアで紹介されているのを見て、感激致しました。長期で応援しております。
- 魚群探知機の日が、会社創立記念日に決定したそうでおめでとうございます。日本の魚群探知機の母ですね!
- SOUTH WINGの特集が良かったです。新分野への挑戦と研究開発の成長期待を感じたので今後を楽しみにしています。
- 知床沖の痛ましい事故。船舶関連に強い御社がさらなる強みを活かして、事故防止の製品やサービスの開発を進めてください。

アンケートでいただいたご意見・ご質問にお答えします

Q 「PR活動や社会貢献は、どのようなことを行っていますか。」

A 企業CMを、映画上映前のスクリーンなどで放映してPRを行っています。

当社ではブランド価値向上を目的に企業CM「FURUNOを知ってほしくて」シリーズを制作し、西宮本社の最寄り駅構内などで放送しています。本取り組みを通して皆様に当社を知っていただき、さらに身近に感じていただきたいと考えています。今年も昨年に引き続き阪急西宮北口駅構内「にしきたワイドビジョン」において、7月25日～31日の期間中にフルタイム (5:00～24:00) で放送しました。

また、今年度の新たな取り組みとして阪急西宮ガーデンズ「ゲート館縦型サイネージ」および「ゲート館ビジョン」で放送したほか、「TOHOシネマズ西宮OS」において本編上映前の全スクリーンで約6か月間 (2022年7月22日～2023年1月19日) にわたり放映しています。今後も安全安心・快適、人と環境に優しい社会・航海の実現を目指すとともに、ブランド価値向上に努めます。



阪急西宮北口駅構内「にしきたワイドビジョン」



阪急西宮ガーデンズ「ゲート館縦型サイネージ」



企業CMは当社ホームページ内でも公開しています
<https://www.furuno.com/special/jp/nyani/>



A 小学生を対象に、海の仕事を体験してもらうワークショップを開催。

小学生を対象とした海の課題を解決する「お仕事体験プログラム」を8月22日に西宮本社で実施しました。魚群探知機 (以下、魚探) の仕組みを学び、実際の実験でも使用している大型水槽を用いて、水中にあるレジ袋などが魚探でどのように見えるかを予測し、実験。さらに、シミュレータを用いた操船体験も行いました。子どもたちからは「レジ袋が想像以上によく反応した」「船がブレーキをかけても止まるまでに3kmも進むことに驚いた」などの感想をいただきました。

※本プログラムは「海と日本プロジェクト (日本財団)」の一環です



シミュレータ操船体験ではレーダーの必要性を学びました!

魚群探知機の仕組みを学ぶ子どもたち!

A 次世代育成に向けた「出前授業」を実施しています。

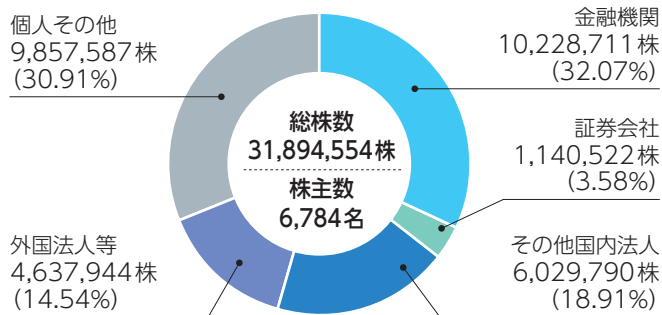
地域の次世代育成を目的に武庫川女子大学が主催する「ひょうご理系女子未来塾」に参画し、近隣の中学生を対象に出前授業を実施しています。理系出身の女性社員が学校に出向き、仕事内容ややりがいなどをお伝えし交流することで、理系の職業への興味・関心を高め、将来のキャリアプランを考えるきっかけになることを目的としています。生徒からは、「中学生が今やっておくことは何?」といった質問や「職業選択の参考になった」などの感想をいただきました。



西宮市立学文中学校での出前授業の様子

～皆様からいただいた貴重なご意見をもとに、今後もIR活動の充実に努めてまいります。～

■ 株式の状況 (2022年8月31日現在)



※個人その他には、自己株式331,768株(1.04%)を含んでおります。

■ 大株主の状況 (2022年8月31日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
古野興産株式会社	4,186	13.26
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,247	10.29
古野電気取引先持株会	1,085	3.44
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,071	3.39
第一生命保険株式会社	1,000	3.17
株式会社三菱UFJ銀行	992	3.14
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	942	2.98
S M B C 日興証券株式会社	904	2.87
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	816	2.59
エコー興産有限会社	560	1.77

※持株比率は、自己株式331,768株を控除して計算しております。

■ 会社概要 (2022年8月31日現在)

社名	古野電気株式会社
設立年月日	1951年(昭和26年)5月23日
本社所在地	〒662-8580 兵庫県西宮市芦原町9番52号
資本金	7,534百万円
主な事業	船用電子機器および産業用電子機器などの製造販売
従業員数	3,291名(連結) 1,808名(個別)

単元未満株式をお持ちの株主様へ

単元未満株式(1~99株)をお持ちの株主様は、当社に対し市場価格で単元未満株式をご売却(買取制度)または単元(100株)にするために必要な株式を当社からご購入(買増制度)いただくことが可能です。

〈例〉45株をお持ちの株主様の場合

買取制度

45株を当社に売却することができます。

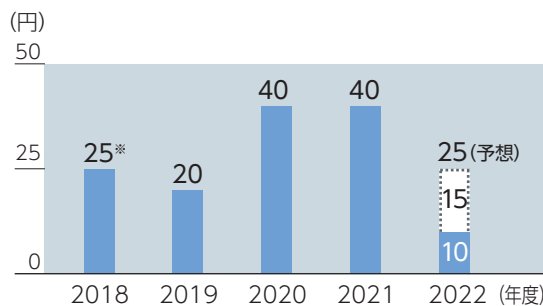
買増制度

55株を買い増して、100株にすることができます。

〈お問い合わせ先〉

- 証券会社等の口座でご所有の単元未満株式
お取引の証券会社等にお問い合わせください。
- 特別口座でご所有の単元未満株式
特別口座の口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社(0120-288-324)にお問い合わせください。

■ 配当金の推移



※2018年度の配当金25円のうち、5円は創立70周年記念配当金です。

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月開催
基準日	
定時株主総会	毎年2月末日
期末配当金	毎年2月末日
中間配当金	毎年8月31日
その他、必要がある場合はあらかじめ公告いたします。	
公告の方法	電子公告 (http://www.furuno.co.jp)
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。	
単元株式数	100株
上場金融商品取引所	株式会社東京証券取引所 プライム市場

株主名簿管理人および特別口座の口座管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
同連絡先(お問い合わせ先)	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-288-324 (ご利用時間:土・日・休日を除く9:00~17:00)
お取扱窓口	お取引の証券会社 (特別口座管理の場合は、特別口座管理機関のお取扱店)
特別口座管理機関お取扱店	みずほ信託銀行
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店

